

1 (日)

イエスは永遠に存在されるので、変わることがない祭司職を持っておられます。したがってイエスは、いつも生きていて、彼らのためにとりなしをしておられるので、ご自分によって神に近づく人々を完全に救うことができになります。

ヘブル7:24-25

2 (月)

「ほむべきかな、イスラエルの神、主。主は御民を顧みて、贖いをなし、救いの角を私たちのために、しもベダビデの家を立てられた。

ルカ1:68-69

3 (火)

彼はエリヤの霊と力で、主に先立って歩みます。父たちの心を子どもたちに向けさせ、不従順な者たちを義人の思いに立ち返らせて、主のために、整えられた民を用意します。」

ルカ1:17

4 (水)

すると彼は書き板を持って来させて、「その子の名はヨハネ」と書いたので、人々はみな驚いた。すると、ただちにザカリヤの口が開かれ、舌が解かれ、ものが言えるようになって神をほめたたえた。

ルカ1:63-64

5 (木)

幼子よ、あなたこそいと高き方の預言者と呼ばれる。主の御前を先立って行き、その道を備え、罪の赦しによる救いについて、神の民に、知識を与えるからである。

ルカ1:76-77

6 (金)

これは私たちの神の深いあわれみによる。そのあわれみにより、曙の光が、いと高き所から私たちに訪れ、暗闇と死の陰に住んでいた者たちを照らし、私たちの足を平和の道に導く。」

ルカ1:78-79

7 (土)

【主】よ、あなたは私の神。私はあなたをあげ、御名をほめたたえます。あなたは遠い昔からの不思議な計画を、まことに、真実に成し遂げられました。

イザヤ25:1

8 (日)

キリストのことが、あなたがたのうちに豊かに住むようにしなさい。知恵を尽

くして互いに教え、忠告し合い、詩と賛美と霊の歌により、感謝をもって心から

神に向かって歌いなさい。

コロサイ3:16

9 (月)

マリアは言った。「私のたましいは主をあげ、私の霊は私の救い主である

神をたたえます。

ルカ1:46-47

10 (火)

すると、御使いは彼女に言った。「恐れることはありません、マリア。あなたは神から恵みを受けたのです。見なさい。あなたは身ごもって、男の子を産みます。

その名をイエスとつけなさい。

ルカ1:30-31

11(水)

みつか かのじよ
御使いは彼女に答えた。「せいれい うえ のぞ たか かた ちから
聖霊があなたの上に臨み、いと高き方の力があな
たをおおいます。それゆえ、う まれるこはせいなるもの かみ こよ
生まれの子は聖なる者、神の子と呼ばれます。見な
さい。あなたのしんるい エリサベツ、あの人ひともあの年とし になっておとこ こやど
男の子を宿してい
ます。ふにん い と言われていた人なのに、いまはもうろっ げつ かみ
不妊と言われていた人なのに、今はもう六か月です。神にとってふかのう
不可能
なことは何もありません。」 ルカ1:35-37

12(木)

「ご覧ください。わたし しゅ
私は主のはしためです。どうぞ、あなたのおことばどおり、この
み 身になりますように。」すると、みつか かのじよ
御使いは彼女からき 去って行った。

ルカ1:38

13(金)

マリアはおとこ こをう 産みます。その名をイエスとつけなさい。この方がごじぶん たみ
自分の民
をそのつみ からおすく 救いになるのです。」

マタイ1:21

14(土)

しゅ
主によって語られたことは必ずかなら じつげん
実現すると信じた人は、ひと さいわ
幸いです。

ルカ1:45

15 (日)

ちから かつ わたし おお
力ある方が、私に大きなことをしてくださったからです。その御名は聖なるもの、主のあわれみは、代々にわたって主を恐れる者に及びます。

ルカ1:49-50

16 (月)

まことに、【主】は私たちをさばく方、【主】は私たちに法を定める方、【主】は私たちの王、この方が私たちを救われる。

イザヤ33:22

17 (火)

御使いは彼らに言った。「恐れることはありません。見なさい。私は、この民全体に与えられる、大きな喜びを告げ知らせます。

ルカ2:10

18 (水)

そのころ、全世界の住民登録をせよという勅令が、皇帝アウグストゥスから出た。これは、キリニウスがシリアの総督であったときの、最初の住民登録であった。

マタイ2:1-2

19 (木)

すると、主の使いが彼らのところに来て、主の栄光が周りを照らしたので、彼らは非常に恐れた。御使いは彼らに言った。「恐れることはありません。見なさい。私は、この民全体に与えられる、大きな喜びを告げ知らせます。

マタイ2:9-10

20 (金)

今日ダビデの町で、あなたがたのために救い主がお生まれになりました。この方こそ主キリストです。

マタイ2:11

21 (土)

ことは人となって、私たちの間に住まわれた。私たちはこの方の栄光を見た。父のみもとから来られたひとり子としての栄光である。この方は恵みとまことに満ちておられた。

ヨハネ1:14

22 (日)

こう言った。「祝福あれ、主の御名によって来られる方、王に。天には平和があるように。栄光がいと高き所にあるように。」

ルカ19:38

23 (月)

神は霊ですから、神を礼拝する人は、御霊と真理によって礼拝しなければなりません。」

ヨハネ4:24

24 (火)

しかし、まことの礼拝者たちが、御霊と真理によって父を礼拝する時が来ます。今がその時です。父はそのような人たちを、ご自分を礼拝する者として求めておられるのです。

ヨハネ4:23

25 (水)

イエスは彼に言われた。「わたしが道であり、真理であり、いのちなのです。わたしを通してでなければ、だれも父のみもとに行くことはできません。

ヨハネ14:6

26 (木)

しかし、その方^{かた}、すなわち真理^{しんり}の御霊^{みたま}が来ると、あなたがたをすべての真理^{しんり}に導^{みちび}いてくださいます。御霊^{みたま}は自分^{じぶん}から語^{かた}るのではなく、聞^きいたことをすべて語^{かた}り、これから起^おこることをあなたがたに伝^{つた}えてくださいます。

ヨハネ16:13

27 (金)

神^{かみ}が私^{わたし}たちに御霊^{みたま}を与^{あた}えてくださったことによって、私^{わたし}たちが神^{かみ}のうちにとどまり、神^{かみ}も私^{わたし}たちのうちにとどまっておられることがわかります。

I ヨハネ4:13

28 (土)

ですから、兄弟^{きょうだい}たち、私^{わたし}は神^{かみ}のあわれみによって、あなたがたに勧^{すす}めます。あなたがたのからだを、神^{かみ}に喜^{よろこ}ばれる、聖^{せい}なる生^いきたささげ物^{もの}として献^{ささ}げなさい。それこそ、あなたがたにふさわしい礼^{れい}拝^{はい}です。

ローマ12:1

29 (日)

わがたましいよ【主】をほめたたえよ。主が良くしてくださったことを何一つ

わす
忘れるな。

詩篇 103:2

30 (月)

この世と調子を合わせてはいけません。むしろ、心を新たにすることで、

自分を変えていただきなさい。そうすれば、神のみこころは何か、すなわち、

何がよいことで、神に喜ばれ、完全であるのかを見分けるようになります。

ローマ 12:2

31 (火)

ダニエルは、王が食べるごちそうや王が飲むぶどう酒で身を汚すまいと心

に定めた。そして、身を汚さないようにさせてくれ、と宦官の長に願うこと

にした。

ダニエル 1:8